SHARP

MDヘッドホンプレーヤー

取 扱 説 明 書

形名 MD-ST700（エム ディー エス ティー）

ENGLISH OPERATION MANUAL ..... Page 43

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、**「安全に正しくお使いいただくために」**を必ずお読みください。
この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

もくじ

8章　ご参考に

- カタログおよび包装箱に表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。
  色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。
- この製品は､ドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

- 本機を使用中に､万一この製品の不具合により､録音内容が消去された場合の補償については､ご容赦ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが､万一故障または不具合がありましたら､お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り､使用中に生じた故障､その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については､法令上賠償責任が認められる場合を除き､当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

付属品がすべてそろっているか、お確かめください。

ACアダプターの形は、イラストと異なることがあります。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠危険	人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
⚠警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

この記号は
気をつける必要があることを表しています。

この記号は
してはいけないことを表しています。

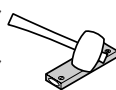
この記号は
しなければならないことを表しています。

⚠危険

充電池について

漏液・発熱・発火・破裂などを避けるため、必ず次のことを守ってください。

火の中へ入れたり、分解・加熱しない

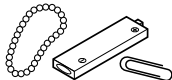
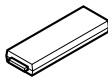
釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、ハンダ付けしない

充電池に貼ってある外装カバー（被覆）をはがしたり、傷つけない

火のそばや炎天下など、高温の場所で充電・放置をしない

付属の充電池は、本体以外で充電したり、使用しない

⚠警告

本機について

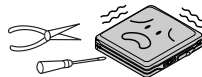
ネックレスやクリップなどの金属類と一緒に携帯・保管しない

充電池を持ち運んだり、保管するときは、付属の充電池ケースに入れてください
ショートすることがあります。

充電池の液がもれて目に入ったときは、**こすらずにすぐにきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください**
目に傷害を与える恐れがあります。

自動車やバイク、自転車などの運転中は、**ヘッドホンを絶対に使わない、MDヘッドホンプレーヤーの操作をしない**
交通事故の原因となります。

歩行中は、**周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げすぎない**（特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。）
交通事故の原因となります。

MDの挿入口などから内部に金属類や燃えやすい物などを差し込まない

火災・感電の原因となります。

指定以外のACアダプターや充電スタンド、カー電源アダプターなどを使用しない
火災・事故の原因となります。

キャビネットを分解・改造しない
火災・感電・けがの原因となります。
また、レーザー光が目に当たると目を痛める原因となります。
内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない
火災・事故の原因となります。

安全に正しくお使いいただくために（続き）

⚠警告

充電池について

充電の際に所定の充電時間をこえても充電が完了しない場合には、充電をやめてください

発熱・破裂・発火の原因となります。

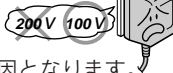
充電池が漏液したり、異臭がするときには、直ちに火気より遠ざけてください

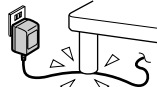
漏液した電解液に引火し、発火・破裂する原因となります。

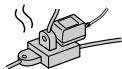
充電池の使用中や充電中、保管時に異臭を感じたり、発熱・変色・変形など、今までと異なることに気がついたときには、本体から取り出し、使用しないでください

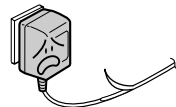
故障の原因となります。

ACアダプターについて

AC100V以外の電圧で使用しない

火災・感電の原因となります。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、加工したり、重い物を乗せたり、加熱したり、引っぱったりしない

破損により、火災・感電の原因となります。

タコ足配線はしない

発熱により、火災の原因となります。

コードが傷ついたときは（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください

雷が鳴りだしたら…

安全のため、早めにACアダプターをコンセントから抜いてください

火災・感電・故障の原因となります。

⚠警告

異常が起きたら

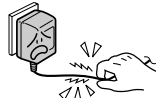
次のようなときは、**ACアダプターをコンセントから抜き、充電池などをはずしてから販売店に修理を依頼してください**

■ 内部に水や異物などが入ったとき
■ 本機を落としたり、衝撃を与えたり、キャビネットを破損したとき(**特に充電池ブタが破損したり、はずれた場合、フタをつけずに使用しないでください。**)
■ ACアダプター、充電スタンド、充電池などが破損したとき
■ 動作がおかしくなったとき
■ 異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするとき

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠注意

ACアダプターについて

コンセントから抜くときは、コードを引っぱらない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

コードを熱器具に近づけない

コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

布や布団でおおったり、つつんだりしない

熱がこもり、ケースが変形し、火災の原因となることがあります。

濡れた手で抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

コンセントへの差し込みがゆるくぐらついていたり、プラグやコードが熱いときは、使用を中止する

火災・感電の原因となることがあります。

お使いになる前に

安全に正しくお使いいただくために（続き）

⚠注意　本機について

極端に寒い所や火気の近くに置かない

火災・事故の原因となることがあります。

直射日光が長時間あたる所（特に密閉した自動車内）や、暖房器具の近くに置かない

キャビネットが変形・変色し、火災・事故の原因となることがあります。

不安定な所に置かない

落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような所に置かない

火災・事故の原因となることがあります。

ホコリの多い所、海辺や砂地など内部に砂の入りやすい所で使用しない

発火・故障の原因となることがあります。

使用中はあたたかくなりますので、直接肌に触れたままで長時間使用しない

やけどの原因となることがあります。

ズボンなどの後ろのポケットに入れて座ったり、満員電車などで製品に大きな力が加わるような所に入れない

キャビネットの変形・故障の原因となることがあります。

音量の設定に十分気をつける

思わぬ大音量が出て、耳を痛める原因となることがあります。
また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

充電池について

充電池は誤った使いかたをしますと、発熱・破裂・発火・破損・充電池の性能や寿命を低下させる原因となることがあります。必ず、次のことを守ってください。

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない

直射日光の強い所や炎天下の車内など、高温の場所で使用したり、放置しない

水や海水などにつけたり、濡らさない

充電池の充電温度範囲は、5℃～35℃です。この温度範囲以外で充電しないでください

充電池の液がもれて皮膚や衣服に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください

皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

乾電池について

乾電池は誤った使いかたをしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。必ず、次のことを守ってください。

充電したり、分解しない

金属小物（かぎ・ネックレス・コイン等）といっしょにポケットやかばんなどに入れない
（乾電池入りの乾電池ケースも同様です。）
ショートすることがあります。

水に濡らしたり、加熱したり、火の中へは投げ込まない

プラス（＋）とマイナス（－）の向きを表示どおり正しく入れる

乾電池が使えなくなったり、長期間使わないときは、乾電池ケースから取り出してください
液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因となることがあります。

乾電池の液がもれて身体についたときは、水でよく洗い流してください
（液がもれた場合は、本機についた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。）

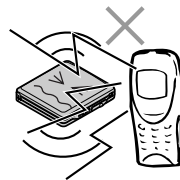
お手入れのときは

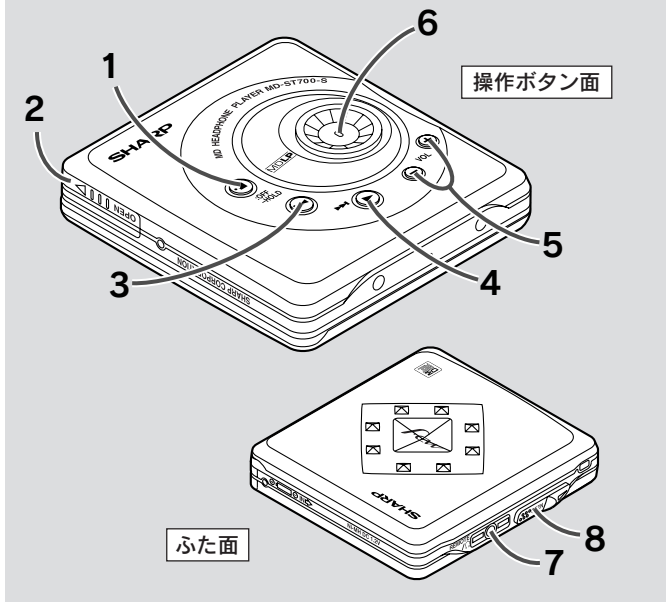
安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いてください
感電やけがの原因となることがあります。

長期間ご使用にならないとき

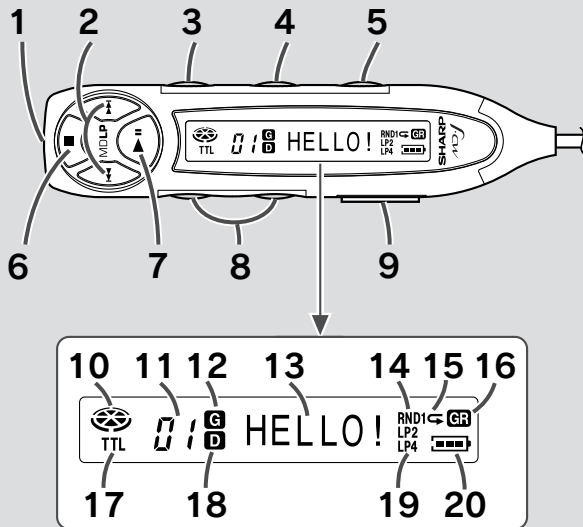
安全のため、必ずACアダプターをコンセントから抜き、充電池などをはずしてください
火災の原因となることがあります。

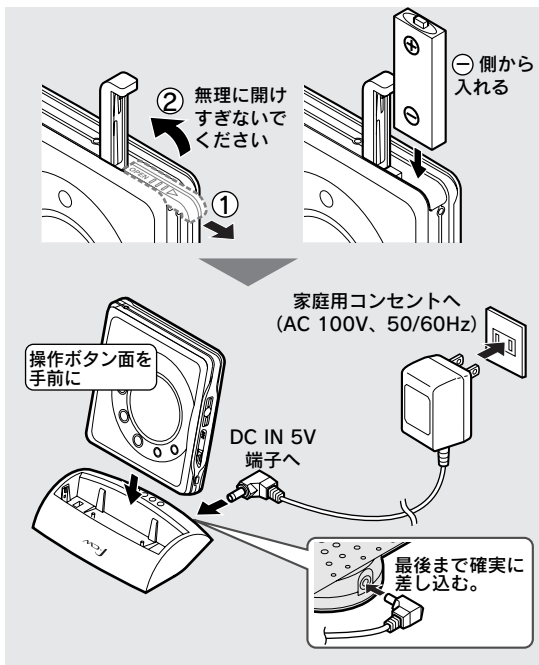
携帯電話について

携帯電話を本機の近くで使用しないでください。
再生音に雑音が入ることがあります。

各部のなまえ

本　体

1　停止／電源切／
　　誤動作防止ボタン【P.16,32】
2　充電池ブタ【P.12】
3　早戻しボタン【P.19,20,26】
4　再生／早送りボタン【P.15,19,20,25】
5　音量調整ボタン【P.18】
6　動作表示ランプ【P.13,16】
7　リモコン／ヘッドホン端子【P.14】
8　MD 取出しツマミ【P.15】

【　】は、おもに説明しているページを表しています。

リモコン

1 ヘッドホン端子【P.14,33】
2 早送り／早戻しボタン【P.19,20,26,27,30】
3 表示切換ボタン【P.22,30】（設定項目変更）
4 再生モード／低音調整ボタン【P.18,21】
5 グループボタン【P.26】
6 停止／電源切ボタン【P.16】
7 再生／一時停止ボタン【P.16】
8 音量調整ボタン【P.18】
9 誤動作防止スイッチ(HOLD(ホールド))【P.32】
10 動作表示
11 曲番表示部
12 グループネーム／グループ総再生時間表示
13 文字情報表示部
14 ランダム表示
15 リピート表示
16 グループ表示
17 総曲数表示
18 ディスクネーム／ディスク総再生時間表示
19 長時間モード表示
20 電池残量表示

充電する

お買いあげ時、充電池は充電されていません。
お使いになる前に、必ず充電してください。

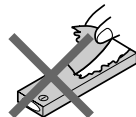
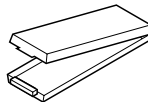
1 **充電池を入れる。**

2 **ACアダプターをつなぐ。**

3 **本体を充電スタンドに置く。**
軽く手で押さえて確実に置いてください。

- 本体の電源が入っているときは、充電されません。
- AC アダプターや乾電池で使いたいときは、28 ～ 29ページをごらんください。

充電池についてのご注意

- 持ち運ぶときは、付属の充電池ケースに入れてください。
- 付属(AD-N55BT)以外の充電池は、使用しないでください。
- 充電池の外装カバー（被覆）は、はがさないでください。
  発熱・発火・破裂の原因となります。
- 充電端子はピンなどの異物でショート（短絡）させないでください。

充電中の動作表示ランプについて

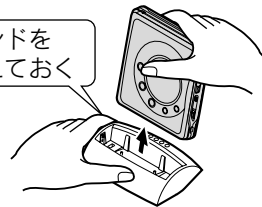
本体を充電スタンドに置くと、動作表示ランプがつきます。

点灯後、点滅をくり返す。 	**充電中です。** 表示ランプは、本体を充電スタンドに置くと、約2秒間点灯したあと、約3秒間消灯します。その後、3回の点滅と約3秒間の消灯をくり返します。充電池の電池残量によっては、点滅するまでに約30秒かかることがあります。
点滅しない。 ()	**すでに充電が完了しています。** または、本体が充電スタンドに正しく置かれていないときや、充電端子が汚れていたり、異物がついていると、充電状態になりません。（接点を綿棒でからぶきしてください。☞ P.37）

充電時間について

充電が開始したあと、約3時間30分すると完了し、動作表示ランプが消えます。

- 使い切った状態から充電すると、約95%の充電となります。
- 充電が完了したあと、そのまま充電状態にしておいても差しつかえありません。

充電スタンドから取りはずすには

メモリー効果について

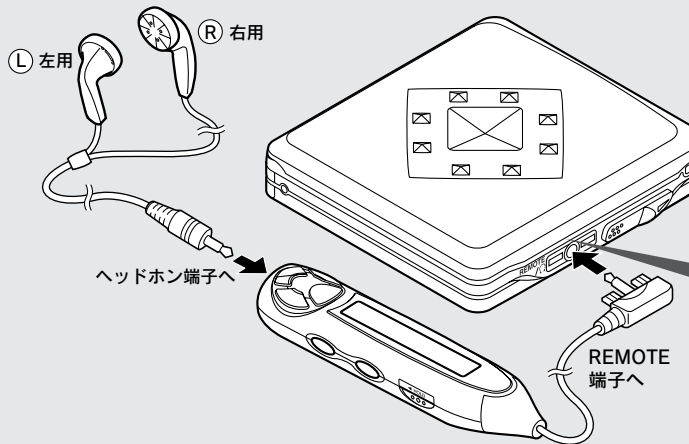
充電池を使い切らないまま充電をくり返すと、電池持続時間が短くなります。
このことをメモリー効果といいます。
通常の使用時間を維持するために、完全に消耗（「LoBATT（ローバッテリー）」表示が点灯）してから充電してください。

1. リモコンとヘッドホンをつなぐ

Ⓡ 右用

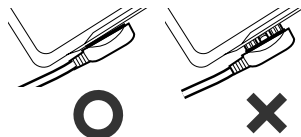
Ⓛ 左用

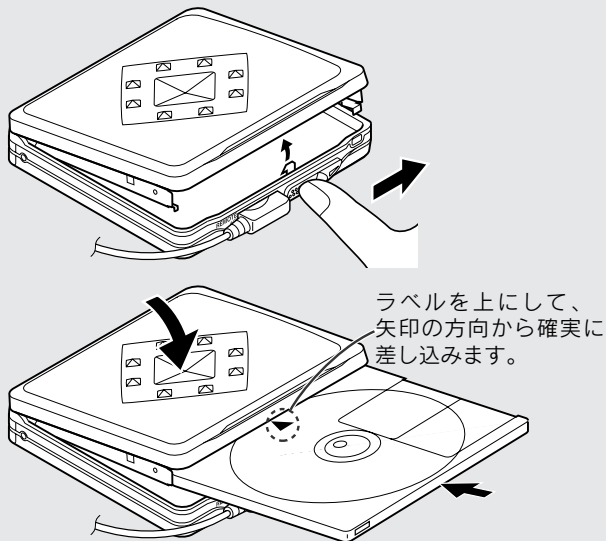
ヘッドホン端子へ

REMOTE
端子へ

再生を始める前に…
ホールドが解除されているか確認してください。(☞ P.32)

1 **本体にリモコンをつなぐ。**

2 **リモコンにヘッドホンをつなぐ。**

リモコンのプラグは、最後まで確実に差し込んでください。

2. MDを入れて、再生を始める

MDLPモードに対応していますので、2倍・4倍長時間録音された曲も再生できます。

リモコンの“GR”が点灯したときは、入れたMDがグループ録音されていることを表しています。（くわしくは、P.24～P.27をごらんください。）

1 MD取出しツマミをずらす。

2 MDを入れる。

3 ふたを閉める。

オートプレイ

ふたを閉めると電源が自動的に入り、再生が始まります。

- すぐに使用しないときは、電源を切ってください。（☞ P.16）
- オートプレイの設定は解除することができます。（☞ P.30）

オートプレイの設定を解除しているときは…

ふたを閉めても再生は始まりません。

（リモコン）または、（本体）を押して再生してください。

2. MDを入れて、再生を始める（続き）

一時停止する

再生中に、リモコンの ■ を押す。

もう一度押すと、再生が始まります。

停止する

再生中に、リモコンの ■ を押す。

電源を切る

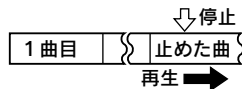
停止中に、リモコンの ■ を押す。

再生中の動作表示ランプについて

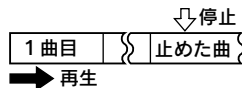
1回点滅	ステレオ再生またはモノラル再生
2回連続して点滅	2倍長時間再生（MDLPステレオ）
4回連続して点滅	4倍長時間再生（MDLPステレオ）

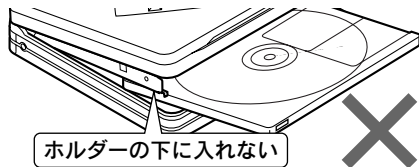
異なる録音モードの曲が録音されていても、自動的に録音されたときの録音モードで再生されます。

リジューム機能について

再生を停止したあと、MDを取り出さずに再び再生すると、止めた位置から再生が始まります。

ただし、MDを取り出すと、1曲目から再生が始まります。

お知らせ

● 一時停止後または停止後、そのままにしておくと、約2分後に電源が自動的に切れます。

MD 挿入時・取出し時の注意

● MDを入れるときは、ふたを無理に開けたり、MDを無理に押し込まないでください。
また、MDをホルダーの下に入れないでください。
故障の原因となります。
● MDが入りにくいときや、ふたが確実に閉まらないときは、一度MDを取り出し、再度入れ直してください。

● MDを取り出すときは、電源を切ったあとに行ってください。無理にMD取出しツマミを動かすと、故障の原因となります。

音のひずみについて

低音を強調しているときに音量を上げすぎると、曲によっては音がひずむことがあります。
このときは、低音の強調レベルを下げるか、音量を下げてください。
音量レベルを“23”以上に設定しているときは、音のひずみを少なくするために、低音の強調レベルが自動的に調整されます。

音とびについて

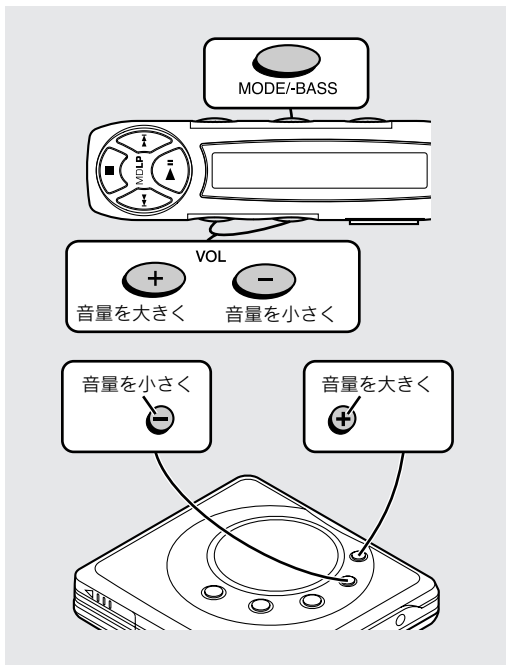
この製品は振動に対して、音とびしにくくなっていますが、連続した振動に対しては、音がとぎれることがあります。

音のエチケット

楽しい音楽もヘッドホンからもれる「シャカシャカ」という音は、周囲の人にとって気になるものです。
特に電車やバスの中などの密集した場所では音量を下げ、他人の迷惑にならないように注意しましょう。

お知らせ

● この製品は、0℃～40℃の場所でお使いください。
● 使用後や充電後、充電池が暖かくなることがありますが、異常ではありません。

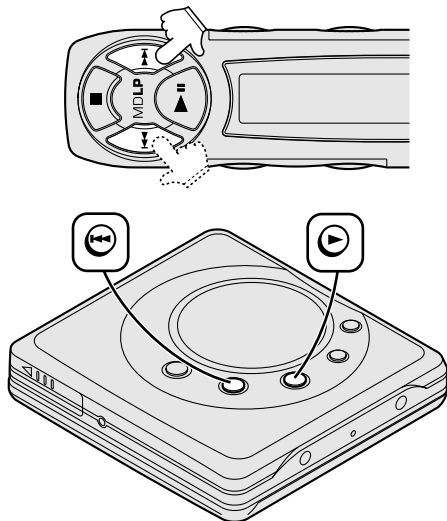
3. 音量や低音を調整する

音量を調整する

（−）または（＋）を押して、音量を調整します。
“0”から“30”の範囲で調整できます。

低音を調整する

1. リモコンの（MODE/-BASS）を２秒以上押します。
   (BASS が表示されます。)
2. ２秒以内に、（MODE/-BASS）をくり返し押して、低音の強さを選びます。

BASS1	BASS2	BASS3	BASS0
少し強調	より強調	さらに強調	強調解除

頭出しをする

次の曲の頭から再生するには

再生中に… を 1 回押す。

今聞いている曲の頭から再生するには

再生中に… を 1 回押す。

次の曲番を選ぶには

停止中に… を 1 回押す。

押したままにすると、曲番が連続して変わります。

前の曲番を選ぶには

停止中に… を 1 回押す。

押したままにすると、曲番が連続して変わります。

停止中に聞きたい曲番を表示させたあと を押すと、その曲の頭から再生が始まります。

お知らせ

リモコンの またはを押すかわりに、本体の または を押しても操作できます。

聞きたい所をさがす

曲を早く送るには（早送り）

再生中に… **を押し続ける。**

- 指を離すと再生に戻ります。
- 最後の曲の終わりまで行くと、一時停止状態になります。

曲を早く戻すには（早戻し）

再生中に… **を押し続ける。**

- 指を離すと再生に戻ります。
- 最初の曲の頭まで行くと、再生状態になります。

お知らせ

リモコンの または を押すかわりに、本体の または を押しても操作できます。

一時停止中に、早送り・早戻しの操作をすると、再生中の操作よりも早くさがせます。

- このとき、音は出ませんので、表示時間を目安にしてください。
- 指を離すと、その位置で一時停止状態になります。

イントロ再生をする

各曲を約５秒ずつ聞くことができます。

停止中または一時停止中に…

リモコンの を２秒以上押す。

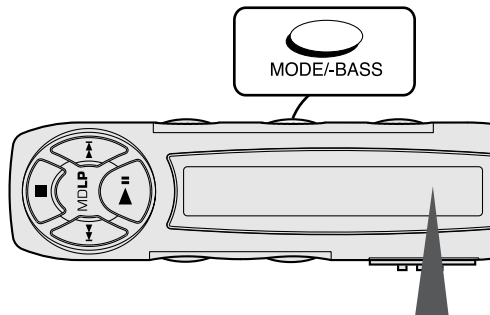
イントロ再生が始まります。

通常の再生に戻すには

もう一度、 を押す。

お知らせ

- 本体の ではイントロ再生することはできません。
- 再生モードが、ランダム再生・ランダムリピート再生・１曲リピート再生に設定されているときは、イントロ再生はできません。
  このときは、設定しているモードで再生をはじめます。

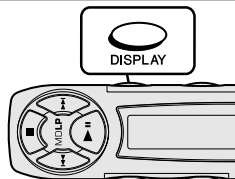
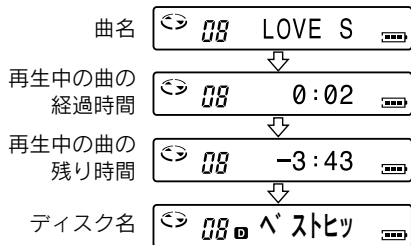
ランダム再生やリピート再生をする

RND	**ランダム再生** 全曲を順不同に1回再生したあと、自動的に停止します。（自分で選曲はできません。）
RND ⮎	**ランダムリピート再生** 全曲を順不同に選んでくり返し再生します。
⮎	**全曲リピート再生** 全曲をくり返し再生します。
1⮎	**1曲リピート再生** 1曲をくり返し再生します。
表示なし	**通常再生**

再生中に…

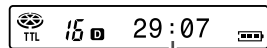
MODE/-BASS **をくり返し押して、再生モードを選ぶ。**

お知らせ

- リモコンの“ GR ”が点灯しているときは、入れたMDがグループ録音されていることを表しています。（くわしくは、P.27をごらんください。）
- 停止中に操作したときは、再生モードを選んだあと、再生を始めてください。
- それぞれのリピート再生は、再生を止めるまで続きます。切り忘れに注意してください。
- ランダム再生・ランダムリピート再生・1曲リピート再生中は、聞いている曲をこえて早送り・早戻しはできません。
- ランダム再生・ランダムリピート再生のときは、聞いている曲以前への頭出しはできません。

経過時間・残り時間の確認

- 曲名が記録されていないときは、「NoNAME（ノーネーム）」と表示したあと、キャラクターが表示されます。
- 経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。
- ディスク名が記録されていないときは、「NoNAME（ノーネーム）」と表示されます。

総再生時間の確認

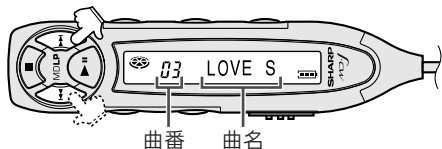
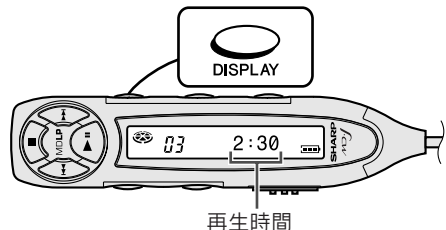
停止時

- DISPLAY を押すと、ディスク名が表示されます。
- ディスク名が記録されていないときは、「NoNAME（ノーネーム）」と表示されます。
- この製品は、MD の標準規格に従ったカタカナ文字の表示が可能になっています。

お知らせ

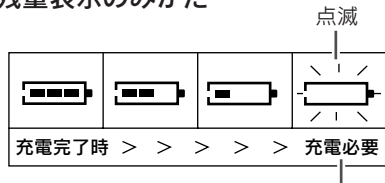
- リモコンの“ GR ”が点灯しているときは、入れたMDがグループ録音されていることを表しています。（くわしくは、P.27 をごらんください。）

各曲の再生時間の確認

1 停止中に…

または を押し、曲番や曲名を選ぶ。

2 DISPLAY を押す。

再生時間を表示したあとは、曲番を選ぶだけで選んだ曲の再生時間が確認できます。

電池残量の確認

電池残量は、充電池または乾電池で動作中に表示されます。

- 完全に消耗すると、「LoBATT（ローバッテリー）」が表示されたあと、電源が切れます。
- 充電池や乾電池でお使いの場合、電源を入れたときに電池の容量を確認するために、約 20 秒間は電池残量表示が安定しないことがあります。
- 付属の充電スタンドで使用するときは、電池残量表示はでません。
- 動作内容によって目盛が増減することがあります。
- 充電を途中で止めて充電池を使って操作を行うと、「 」を表示することがあります。
  この表示は、フル充電していることを示すものではありません。

グループ再生について

グループ録音されたMD（グループ録音機能のある当社のMDスタジオやMDポータブルレコーダーなどで録音が可能）を使用すると、設定されたアルバムごとやアーチストごとなど、好みのグループ別に再生することができます。

グループ録音されたMDの再生動作について

グループ録音された MD を聞く

再生するには

グループ録音した MD を入れる。

自動的にグループモードになり、グループ 1 の 1 曲目から再生が始まります。

- オートプレイ（P.30）を解除しているときは、(リモコン)または、(本体)を押して再生してください。
- 最後の曲の再生が終わると自動的に停止します。

停止するには

再生中に…

 を押す。

MD を取り出してもう一度再生すると、グループ 1 の最初の曲から再生が始まります。

グループ録音されたMDを聞く（続き）

聞きたいグループを選ぶには

1 GROUP **を押す。（“ GR ”が点滅）**

グループモードにしたときの曲番は、グループ内の曲番が表示されます。

2 5秒以内に…

または を押して、聞きたいグループを選ぶ。

停止中に操作をしたときは、 を押して、再生を始めてください。

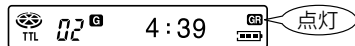
聞きたい曲を選ぶには

または を押して、聞きたい曲を選ぶ。

停止中に操作をしたときは、 を押して再生を始めてください。

グループモードを設定するには

グループ録音したMDを入れると、自動的にグループモードになります。（“ GR ”点灯）

（最初のグループを表示します。）

グループモードを解除するには

停止中に、GROUP を1秒以上押して、“ GR ”を消灯させます。

もう一度、GROUP を1秒以上押すと、グループモードになります。

ランダム再生やリピート再生すると

グループモードでランダム再生やリピート再生をすると、次のように動作します。

ランダム再生（RND）

グループ内で順不同に再生し、全曲再生後自動的に停止します。

グループ1				グループ2				ノングループ		
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲	E曲	F曲	G曲

順不同に再生 → 順不同に再生 → 順不同に再生

ランダムリピート再生（RND ⟲）

グループ内で順不同に再生し、全グループを順にくり返します。

グループ1				グループ2				ノングループ		
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲	E曲	F曲	G曲

順不同に再生 → 順不同に再生 → 順不同に再生

停止するまでくり返す

全曲リピート再生（⟲）

全曲をくり返し再生します。

グループ1				グループ2				ノングループ		
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲	E曲	F曲	G曲

停止するまでくり返す

1グループリピート再生（1⟲）

選んだグループをくり返し再生します。

グループ1				グループ2				ノングループ		
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲	E曲	F曲	G曲

停止するまでくり返す

グループ総再生時間を確認するには

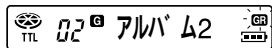
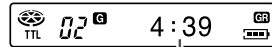
1 停止中に…

GROUP を押したあと（“ GR ”が点滅）、5秒以内に

⏷ または ⏶ を押してグループを選ぶ。

TTL 02 G アルバ゛ム2 GR

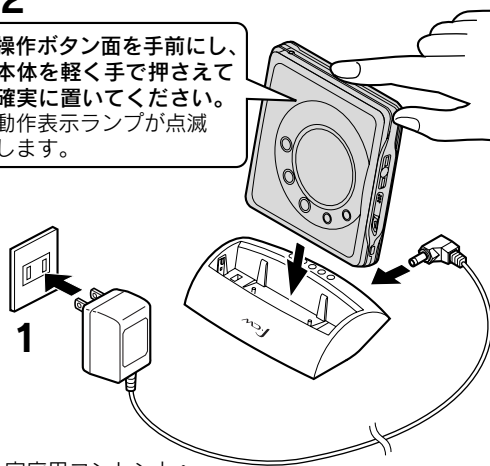
2 GROUP を押す。

TTL 02 G 4:39 GR

選択されているグループの総再生時間

再生中に DISPLAY をくり返し押すと、曲の経過時間や曲の残り時間を確認することができます。（☞ P.22）

曲名 → 再生経過時間
↑ ↓
グループ名 ← 再生残り時間

グループ名が記録されていないときは“ Gr ※※ ”と表示されます。（※※はグループ番号）

AC アダプターで使う

ご注意

- 再生中は充電スタンドから取りはずさないでください。再生がとまることがあります。
- 本体を充電スタンドに置くと、自動的に再生が始まることがあります。
  電源の切り忘れに注意してください。
- 充電スタンドを長時間ご使用にならないときは、安全のため、必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。
- 各プラグは最後まで確実に差し込んでください。

お知らせ

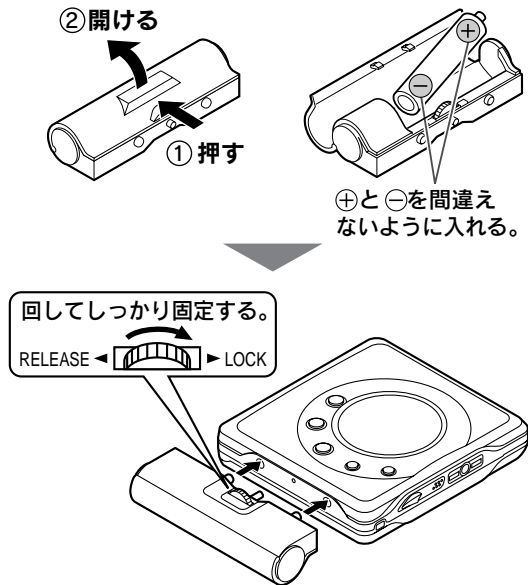
- 本体を充電スタンドに置いたとき、動作表示ランプが点滅しないときは、もう一度置き直してください。
- 充電スタンドを使って再生しているときに停電になったときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。そのままにしておくと、停電復帰後、自動的に再生が始まることがあります。

デモモードについて

充電池が入っていない状態で本体を充電スタンドに置くと、デモモード（動作表示ランプが点灯と点滅のくり返し）になります。

デモモードを解除するには、■ または ▲ を押してください。

本体の ■ または ▶ でも解除することができます。

乾電池で使う

乾電池は、単３形アルカリ乾電池（LR6）を使用してください。
本体に充電池を入れておくと､乾電池と充電池を併用できます。

1 **乾電池ケースに乾電池を入れる。**

2 **乾電池ケースを本体に取り付ける。**

お知らせ

乾電池で使うときは、本体に充電池を入れておいてください。（充電池を入れておくと、強い振動などで乾電池ケースと本体の接触部が瞬間的にはずれても､再生が途切れることを防げます。）

ご 注 意

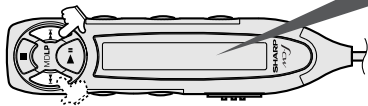
乾電池ケースには､充電池（ニカド電池等）を使用しないでください。

初期設定を変える

1 MD を入れる（☞ P.15）

2 停止中に… DISPLAY を 2 秒以上押す。

「SET UP」が表示されたあと、「BEEP 1」または「BEEP 0」が表示されます。

3 または を押して、「メニュー」を選ぶ。

4 DISPLAY を押して、「設定項目」を切り換える。

5 設定が終わると、■ を押す。

メニュー	設定項目	
BEEP 1 キータッチ音	BEEP 1 ※ BEEP 0	鳴らす 消す
autoPL オートプレイ	autoPL ※ PL off	設定 解除
autoPS オートパワーセーブ	autoPS ※ PS off	設定 解除
LEDnor ● 動作表示ランプ ● リモコンの表示内容	LEDnor ※ LEDall LEDoff	設定内容については次のページをごらんください

※印は、お買いあげ時の設定です。

キータッチ音

操作したときに“**ピッ**”という音を鳴らさないようにすることができます。

オートプレイ

MDを入れても、自動再生しないようにすることができます。

オートパワーセーブ

振動が多い所で使用するときは、解除すると音とびをしにくくすることができます。
（電池持続時間は短くなります。）

オートパワーセーブについて

再生中は最大約40秒間（ステレオモード時）の音楽情報を蓄積しています。その蓄積時間を5～40秒の間で自動的に調整して、消費電力を少なくするのが、**「オートパワーセーブ」**です。この機能を解除すると、蓄積時間が常に約40秒になります。

- 録音されたときの録音モードにより、蓄積時間は異なります。

動作表示ランプおよび、リモコンの表示内容

本体の動作表示ランプやリモコンの表示内容は、次のようになります。

「LEDnor」：

動作表示ランプ　点滅表示
リモコンの表示内容　表示

「LEDall」：

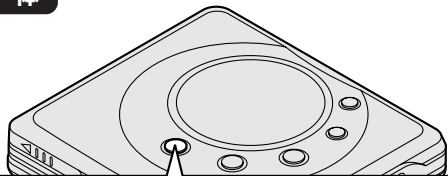
動作表示ランプ　点灯表示
リモコンの表示内容　表示

「LEDoff」：

動作表示ランプ　操作時、約10秒点灯
リモコンの表示内容　操作時、約10秒表示

誤動作を防止する

混雑した電車などで、誤って操作ボタンが押されても、現在の状態が変わらないようにすることができます。
（本体とリモコンは別々に機能します。）

本　体

⊡ を２秒以上押す。

キータッチ音が１回鳴って、リモコンに「HLD on」と表示されます。

解除するには

ホールドの状態で ⊡ を２秒以上押します。
キータッチ音が２回鳴って、リモコンに「HLDoff」と表示されます。

リモコン

HOLD スイッチを矢印の方向にずらす。

オレンジ色の印が見えます。

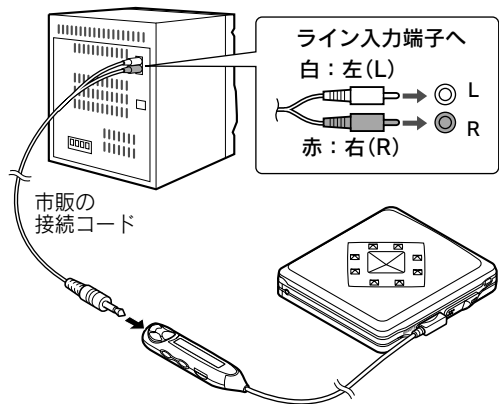
解除するには

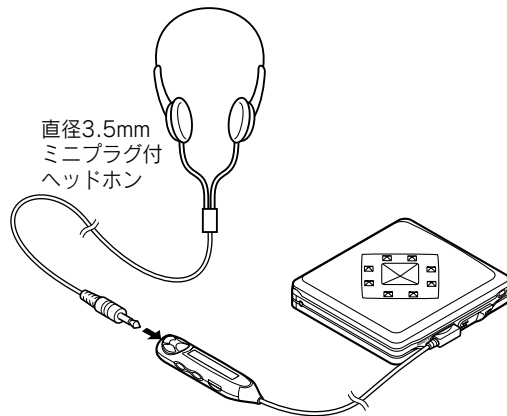
矢印と反対の方向にずらします。

お知らせ

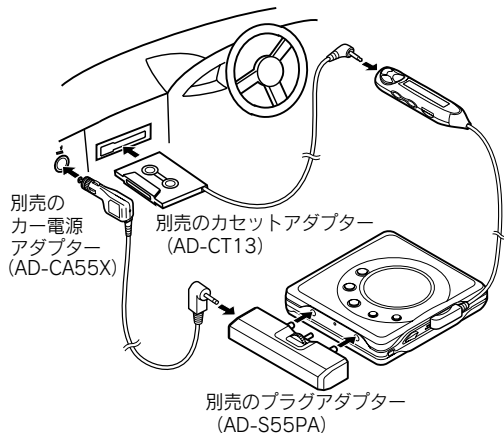
- 本体が誤動作防止状態のときに本体の操作をすると、キータッチ音が３回鳴って、リモコンに「HOLD」と表示されます。
- 電源を切った状態でホールド機能を働かせておけば、誤って電源が入ることなく、電池の消耗を防ぐことができます。

外部機器と接続して使う

ステレオで聞く

- 他の機器で録音するときは､この製品のキータッチ音を､消しておいてください。(☞ P.30)
  キータッチ音を消さないと､キータッチ音も録音されます。
- 録音は、アナログ録音になります。
- 文字情報は記録されません。

市販のヘッドホンで聞く

- 使用するヘッドホンによっては、電池持続時間が変わります。
  ヘッドホンは、直接本体につなぐこともできます。

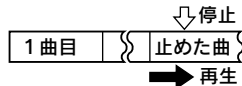
外部機器と接続して使う（続き）

カーステレオで聞く

● 音量は、この製品と接続した機器の両方で調整してください。
● 運転中は、MD ヘッドホンプレーヤーを操作しないでください。事故の原因となります。
● 本体は、運転に支障のない安定した位置に置いてください。不安定な位置に置くと、落下や移動などで事故の原因となります。

カー電源アダプターについて

カー電源で使用するときは、別売のカー電源アダプター（AD-CA55X）とプラグアダプター（AD-S55PA）が必要です。
指定以外のカー電源アダプターやプラグアダプターは使用しないでください。

■ AD-CA55XとAD-S55PAを使用すればこのような使いかたができます。

1. 再生中に車のエンジンキーを“**切**”にすると、この製品の電源も切れます。
(一部、切れない車種もあります。)
2. このあと、エンジンキーを“**入**”にすると、止めた曲の頭から再生が始まります。

カー電源アダプターで使用するときは、充電池を取り出してください。
充電池が入っていると、再生中に車のエンジンを“**切**”にしても再生が続き、本体の電源は切れません。

充電池について

ニッケル水素充電池の特性について

- 付属の充電池は、ニッケル水素充電池です。
- はじめて充電するときや、長期間使用しなかったあとでは、電池持続時間が短くなることがあります。通常の使用時間に戻すには、充電と再生を4〜5回くり返してください。
- 充電池を使い切らないまま充電をくり返すと、電池持続時間が短くなります。
  このことをメモリー効果といいます。
  通常の使用時間を維持するために、完全に消耗(「LoBATT(ロー バッテリー)」表示が点灯)してから充電してください。
- 充電は5℃〜35℃の範囲で行ってください。0℃以下では、充電状態に入らないようになっています。

交換時期について

- 充電可能回数は、約300回です。
- 充電池は消耗品のため寿命があります。
  電池持続時間が極端に短く(半分以下)なったり、充電できなくなったときは、新しい充電池と交換してください。(**別売品**:AD-N55BT)
- 使用条件や長期間の未使用などにより、充電可能回数や電池持続時間が短くなることがあります。

リサイクルご協力のお願い

充電式電池は、ニッケル水素電池を使用しています。
この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。
電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。

ニッケル水素電池の
リサイクルマークです。

- ご使用済みの電池は、「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取り扱いのお店へご持参ください。
- リサイクルのときは、次のことにご注意ください。
  - ・(+)端子と(−)端子にテープを貼る。
  - ・外装カバー(被覆・チューブなど)をはがさない。
  - ・分解しない。

ご参考に

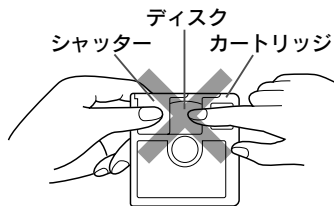
8

MDについて

MD自体はカートリッジに収納されていますので、ホコリ・キズ・指紋などがつきにくく手軽に取り扱えます。
ただし、カートリッジのすき間から入る砂ボコリやカートリッジのよごれなどが誤動作の原因となることもありますので、次のことに注意してください。

取り扱いについて

■シャッターを開けてディスクに直接触れないで！
■MDは絶対に分解しないで！

- シャッターは無理に開けるとこわれます。
- カートリッジ表面にホコリやゴミなどがついたときは、乾いた布でふき取ってください。

保管場所について

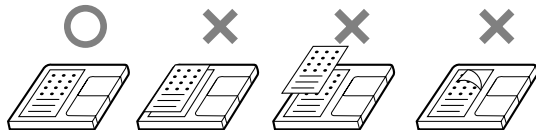
必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

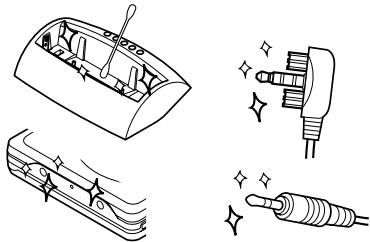
- 直射日光が長時間あたる場所（特に密閉した自動車内等）
- 温度や湿度の高い所
- カートリッジの中に砂やホコリが入りやすい場所（海辺や砂地等）

ラベルを貼り付けるときのお願い

MDカートリッジにラベルを正しく貼り付けないと、MDが内部につまって取り出せなくなることがあります。

- ラベルは指定の場所（エリア内）に正しく貼ってください。（指定エリア以外には貼り付けないでください。）
- ラベルを重ねて貼り付けないでください。
- ラベルがめくれたり、浮いたりしているときは、新しいラベルに貼り換えて使用してください。

お手入れについて

本体の汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

接続端子、充電端子やプラグは、定期的に綿棒で空拭きしてください。
- 汚れていると接触不良、充電ができない、音が途切れるなどの原因となります。
- 水やアルコールは絶対に使わないでください。

ご注意

- 薬品類(ベンジン･シンナーなど)は使わないでください。変質・変色することがあります。
- 油をささないでください。故障の原因となります。

別売品について

この製品を正しく動作させるために、別売品は指定のものをお使いください。

AC アダプター (AD-SS70AP)	100V ～ 240V ワールドワイド対応 コードの長さ：約 1.8m
カー電源アダプター (AD-CA55X)	(AD-S55PA との併用で使用) 12V ／ 24V マイナス接地車専用 コードの長さ：約 1.5m 出力電圧：1.5V
プラグアダプター (AD-S55PA)	(AD-CA55X との併用で使用)
カセットアダプター (AD-CT13)	コードの長さ：約 1.5m
ニッケル水素充電池 (AD-N55BT)	1.2V、1400mAh
ステレオヘッドホン (HP-MD70)	コードの長さ：約 84cm インピーダンス:16 Ω
アルカリ乾電池 (LR6)	単３形アルカリ乾電池

「故障かな？」と思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。
それでも具合の悪いときは、「**保証とアフターサービス**」（41 ページ）をごらんのうえ修理を依頼してください。

電源が入らない

- ➡ AC アダプターがはずれていませんか。 ☞P.28
- ➡ 電池が消耗していませんか。 ☞P.12
- ➡ 誤動作防止状態になっていませんか。 ☞P.32
- ➡ 「つゆつき現象」がおきていませんか。 ☞P.39
- ➡ 衝撃や静電気などの影響を受けていませんか。 ☞P.39

音が聞こえない

- ➡ 音量が最小になっていませんか。 ☞P.18
- ➡ リモコンやヘッドホンがはずれていませんか。 ☞P.14
- ➡ 音楽用 MD 以外の MD データディスクを再生していませんか。

音がとぎれる

- ➡ 電池が消耗していませんか。 ☞P.12
- ➡ 振動が多い場所で使用していませんか。

操作ボタンを押しても操作ができない

- ➡ 誤動作防止状態になっていませんか。 ☞P.32
- ➡ 電池が消耗していませんか。 ☞P.12
- ➡ リモコンやヘッドホンがはずれていませんか。 ☞P.14
- ➡ 「つゆつき現象」がおきていませんか。 ☞P.39
- ➡ 衝撃や静電気などの影響を受けていませんか。 ☞P.39

リモコンに表示内容がでない

- ➡ リモコンの表示内容の設定が、「LEDoff」になっていませんか。 ☞P.31

ご 注 意

- ● この製品をテレビ、スピーカーなど磁気の帯びたものの近くで使用したり、放置しないでください。
故障の原因となります。
- ● ラジオやテレビに雑音や映像の乱れが生じるときは、この製品を離してください。
- ● MDによっては、記録された各情報に異常があるとき、音がとぎれたり、再生の途中で停止したりすることがあります。このようなときは、故障と思われて修理を依頼される前に、他の MD でもお確かめください。

異常が起きたら

この製品を使用中に、衝撃、過大な静電気、または落雷によってコンセントから異常な電圧が流れた場合や、誤った操作をした場合などに、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。

このようなときには、次のようにしてください。
❶ すべての電源をはずす。
❷ 約 30 秒間そのままにする。
❸ 電源をつなぐ。

つゆつき現象について

次のような場合には、内部のレンズやディスクにつゆ(水滴)がつき、正常な動作をしなくなることがあります。

● 暖房をつけた直後
● 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき
● 冷えた所から急に暖かい所に移動したとき

つゆを取るには

MD を取り出して約 1 時間くらい置いておけば、つゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

こんな表示がでたら

表　示	意　味
BLANK	●MD に何も記録されていない
Can'T ※ (※は数字や記号)	●MD に大きなキズがある
Can'tP	●再生できない曲が記録されている
Can'tS	●MD にキズがついている または、MD に音楽情報が正しく記録されていない
ErMD80	●自己診断により故障と判断した (修理を依頼してください)
HOLD	●誤動作防止状態になっている
LoBATT	●充電池や乾電池の残量がなくなった
NoDISC	●MD が入っていない
POWER ?	●専用以外の電源を使用している
TEMP!	●温度が高くなりすぎた (電源を切ってしばらく休ませる)
Tformt	●記録された信号に異常がある

仕様について

仕様変更などにより、内容が一部異なることがあります。ご了承ください。

項目	仕様
形式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式 （半導体レーザー使用）
音声圧縮方式	ATRAC/ATRAC3 （Adaptive TRansform Acoustic Coding ）
チャンネル数	ステレオ2チャンネル／モノラル1チャンネル
サンプリング周波数	44.1kHz
周波数特性	20 ～ 20,000Hz（± 3dB）
ワウ・フラッター	測定限界（± 0.001%W.PEAK）以下
出力端子	ヘッドホン（32 Ω）／リモコン端子兼用
実用最大出力	5mW+5mW (32 Ω)
電源	DC 1.2V： 付属ニッケル水素充電池 (AD-N55BT) DC 1.5V： 付属乾電池ケース （市販単 3 形アルカリ乾電池 1.5V x 1 ） DC 1.5V： 別売カー電源アダプター（AD-CA55X） （DC 12V ／ 24V マイナス接地車専用） ［別売プラグアダプター (AD-S55PA) 併用］ DC 5V： 付属ACアダプター（100V AC、50／60Hz） （付属充電スタンド併用）
外形寸法	74.3 (幅) x 16.8 (高さ) x 80.5 (奥行) mm
質量	約 100g（充電池含む）

電池持続時間

付属の充電池(フル充電)使用時

ステレオ再生	約29時間
2倍長時間再生	約40時間
4倍長時間再生	約53時間

市販高容量単3形アルカリ乾電池1本使用時

ステレオ再生	約47時間
2倍長時間再生	約68時間
4倍長時間再生	約92時間

市販高容量単3形アルカリ乾電池1本＋付属充電池(フル充電)使用時

ステレオ再生	約83時間
2倍長時間再生	約118時間
4倍長時間再生	約155時間

[電池持続時間の条件について]
- 周囲温度25℃にて充電し、水平に置いて連続使用したときの標準値です。（持ち歩いて使用すると、電池持続時間は短くなります。）
- 音量レベルの設定は、“**VOL 15**”です。
- 表示ランプの設定は、“**LEDoff**”です（P.30）。

● 乾電池のメーカーや種類および使用条件によって、電池持続時間は異なります。

● フル充電とは、電池残量表示が“ ▭ ”（1 目盛）の状態の充電池を約3.5時間充電させて、充電が完了した状態を言います。

保証とアフターサービス　（よくお読みください）

保証書（別添）

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
  保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間**
  お買いあげの日から１年間です。
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、MDヘッドホンプレーヤーの補修用性能部品を製造打切後、８年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口(42ページ）にお問い合わせください。

修理のためにこの製品をお持ち込みになるときは、リモコンなどの付属品も一緒にお願いします。本体だけですと、故障の内容によっては修理および検査ができないことがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

- 「故障かな？」と思ったら（38～39ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ずACアダプターをコンセントから抜き、充電池などをはずしてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ お客様へ…お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　)　－

愛情点検

長年ご使用のオーディオ機器の点検を！

このような症状はありませんか？

- ACアダプターやコードが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- ACアダプターのコードに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜き、電池をはずしてから、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

ご参考に　8

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談 ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- **製品の故障や部品のご購入に関するご相談は・・・** **修理相談センター**へ
- **製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は・・・・・** **お客様相談センター**へ

お客様相談センター

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前 9時～午後6時
＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280
	〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	
西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993
	〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

● 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

修理相談センター

● **修理相談センター**（沖縄・奄美地区を除く）
■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前 9時～午後6時
＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

0570-02-4649
当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、ＮＴＴより通話料金の目安をお知らせ致します。
（注）携帯電話・ＰＨＳからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話／ＰＨＳでのご利用は･･･	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
○ ＦＡＸを送信される場合は･･････	(Ｆ Ａ Ｘ)	043-299-3865	06-6792-3221

○ 沖縄･奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談**は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にても承っております。

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)
〔但し、沖縄･奄美地区〕は････
＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒330-0038	さいたま市宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京サービスセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	054-285-9340	〒422-8006	静岡市曲金6-8-44
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪サービスセンター	06-6794-3983	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

● 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

ACCESSORIES (page 3)

- AC Adaptor x 1
- Headphones x 1
- Battery Charger x 1
- Rechargeable Battery x 1
- Carrying Case x 1
- Remote Control Unit x 1
- Battery Case x 1
- Battery Carrying Case x 1

CHARGING THE RECHARGEABLE BATTERY (pages 12-13)

Charge the rechargeable battery according to the following procedure.

1. Insert the rechargeable battery.
   (1) Open the battery compartment cover.
   (2) Insert the ⊖ mark of the battery first.
   (3) Close the battery compartment cover.
2. Plug the AC adaptor into an AC outlet (AC 100V) and plug the other end into the DC IN 5V jack on the battery charger.
3. Place the main unit on the battery charger, with its operation buttons toward you.

- The operation indicator will flash, and the battery will begin to be charged.
- Battery charging will be completed in 3.5 hours. When battery charging is completed, the operation indicator will go out.

MINIDISC PLAYBACK (pages 14-18)

1. Plug in the remote control and headphones.

- Insert the plug fully.

2. Insert a MiniDisc.
   (1) Move the OPEN knob in the direction shown by the arrow.
   (2) Insert the arrow end of the MiniDisc first, while pushing the center of the MiniDisc.
   (3) Close the disc holder.

- When the disc holder is closed, the power is turned on and the playback is started automatically (Auto play).
  If the unit will not be used right after loading the MiniDisc, turn off the power.

3. Adjust the volume by pressing the [+] or [−] button.
4. After pressing the [MODE/-BASS] button on the remote control for 2 second or more, press the [MODE/-BASS] button repeatedly to adjust the bass level.

BASS1	Slightly emphasized
BASS2	More emphasized
BASS3	Greatly emphasized
BASS0	Cancellation of the emphasis

A track that was recorded in the 2 times long recording or the 4 times long recording can be played in stereo. Even if tracks recorded in different modes are mixed, each track can be played in its own recording mode.

To interrupt playback:

Press the ▶II button on the remote control during playback.

● Press the ▶II button again to resume playback.

To stop playback:

Press the ■ button on the remote control during playback.

In about 2 minutes after playback is stopped or paused and left as it is, the unit will automatically turn the power off.

To turn off the power:

Press the ■ button on the remote control while the playback is stopped.

If you stop and restart playback without removing the MiniDisc, the playback will start from where it was stopped.

If you play the MD after once removing it, playback will start from the first track.

OTHER PLAYBACK (pages 19-21)

To locate the beginning of a track

To move to the beginning of the next track :

Press the ▶▶I button once on the remote control during play-back.

To move to the beginning of the track you are listening to :

Press the I◀◀ button once on the remote control during play-back.

To locate the desired portion

To Fast forward audibly (Cue):

Continue to press the ▶▶I button on the remote control during playback.

To Fast reverse audibly (Review):

Continue to press the I◀◀ button on the remote control during playback.

Intro scan

You can listen to the first 5 seconds of each track.

Continue to press the ▶II button for 2 seconds or more on the remote control.

To return to normal playback:

Press the ▶II button again on the remote control.

Random play and repeat play

During playback, press the MODE/-BASS button on the remote control repeatedly to select the play mode.

Display	Mode
RND	Playback in random order
RND ↻	Repetition of random order
↻	Repetition of all tracks
1 ↻	Repetition of a single track
No display	Playback in order

CHECKING DISPLAYS (pages 22-23)

To check the elapsed playing time and remaining playing time

Press the DISPLAY button on the remote control repeatedly during playback.

To check the total playing time

While playback is stopped, the total playing time is displayed.

- When you press the DISPLAY button, disc name appears.
- This unit can display katakana characters which conform to the MD standard specifications.
- If the track or the disc is not named, “NoNAME” is displayed.

To check the playing time of each track

1. While playback is stopped, press the |◀◀ or ▶▶| button on the remote control to select the track number or track name.
2. Press the DISPLAY button on the remote control.

- Once the playing time is displayed, you can check the playing time of other tracks simply by selecting them with the |◀◀ or ▶▶| button on the remote control.

To check service life of the battery

When a rechargeable battery or the alkaline battery is used, its remaining amount is displayed.
As the battery charge drops from use, the bars in the charge indicator will go out one by one.

- When the battery is run down, “LoBATT” appears on the display and the power is turned off.
- The battery remaining amount may not be displayed steadily until approximately 20 seconds after the power is turned on.
- The remaining amount is not displayed if the unit is used on the battery charger.
- The number of bars shown in the battery indicator may change depending on the operation being performed.
- If you use a battery which you stopped charging halfway, “▬▬▬” may appear. It does not mean that the battery is completely charged.

LISTENING TO A GROUP-RECORDED MINIDISC (pages 24 - 27)

Using MiniDiscs group-recorded with a recorder that can perform group recording (Sharp's MD studio, MD portable recorder, etc.), you can select the group of your favorite album or artist and play it back.

Group1				Group2			Non-group					Group3	
1 A	2 B	3 C	4 D	1 E	2 F	3 G	1 H	2 I	3 J	4 K	5 L	1 M	2 N

When playing in the group mode

Group1				Group2			Group3		Non-group				
1 A	2 B	3 C	4 D	1 E	2 F	3 G	1 M	2 N	1 H	2 I	3 J	4 K	5 L

Non-group tracks are played at the end.

When playing after canceling the group mode

Group1				Group2			Non-group					Group3	
1 A	2 B	3 C	4 D	1 E	2 F	3 G	1 H	2 I	3 J	4 K	5 L	1 M	2 N

Tracks are played back in the order they were recorded regardless of the group.

■ Listening to a group-recorded MD

To playback:

Load a group-recorded MD.

- If the auto play mode has been canceled, press the ▶II button.
- Playback stops automatically when the last track ends.

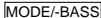
To stop playback:

Press the ■ button on the remote control.

- If you play the MD after removing it, playback starts from the first track in the group 1.

To select the desired group:

1. Press the GROUP button.
2. Within 5 seconds, press the I◀◀ or ▶▶I button on the remote control.

To select the desired track:

Press the I◀◀ or ▶▶I button on the remote control.

■ Canceling the group mode

While playback is stopped, press the GROUP button on the remote control for 1 second or more. The group indicator will go out.

- Press the GROUP button on the remote control for 1 second or more to resume the group mode.

■ Various playback modes

In the group mode, press the MODE/-BASS button on the remote control repeatedly to select the desired playback mode.

Display	Mode
RND	Random play of tracks in every group. When all groups have ended, playback stops automatically.
RND ↻	Repeat play of all groups. Tracks are played at random within a group.
↻	Repeat play of all groups in the order they were recorded.
1↻	Repeat play of a group.

■ Checking the total playback time

1. Press the GROUP button in the stop mode. Within 5 seconds, press the I◀◀ or ▶▶I button on the remote control to select the group.
2. Press the GROUP button.

USEFUL FEATURES (pages 28-31)

■ Using with the AC adaptor

1. Plug the AC adaptor into an AC outlet (AC 100V) and plug the other end into the DC IN 5V jack on the battery charger.
2. Place the main unit on the battery charger, with its operation buttons toward you.

Using with the alkaline battery

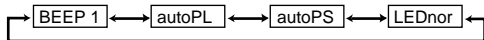
1. Open the battery case supplied with the unit.
2. Insert the AA size battery [LR6] into the battery case by matching its plus and minus terminals to the diagram in the battery case, and then close the battery case.
3. Align the protuberance on the battery case with the indentation on the side of the unit.
4. Turn the fixing screw on the battery case toward the word "LOCK", and then make sure that the battery case does not move.

● Do not insert a rechargeable battery (such as nickel-cadmium rechargeable battery) into the battery case.

To change the initial setup

1. Insert a MiniDisc.
2. Press down the DISPLAY button for 2 seconds or more on the remote control while in the stop mode.

● After “SET UP” is displayed, “BEEP 1” or “BEEP 0” will be displayed.

3. Press the ⏮ or ⏭ button to select the menu you want to change.

4. Press the DISPLAY button on the remote control to select the items you want to change.

	ON	OFF
Beep sound	BEEP 1	BEEP 0
Auto play	autoPL	PL off
Auto power save	autoPS	PS off
Operation indicator Display on the remote control	See below.	

“LEDnor”

Operation indicator	Flashes.
Display on the remote control	Appears.

“LEDall”

Operation indicator	Lights up.
Display on the remote control	Appears.

“LEDoff”

Operation indicator	Lights up for approx. 10 seconds during operation.
Display on the remote control	Appears for approx. 10 seconds during operation.

5. When the setup is completed, press the ■ button.

HOLD FUNCTION (page 32)

To avoid operations by accidentally pressing the buttons, use the hold function.

Remote Control Unit:

To put the unit in the malfunction prevention state, move the HOLD switch in the direction of the arrow.

To cancel the HOLD mode, return the HOLD switch to its original position.

Main Unit:

Press the ·■ button for 2 seconds or more.

● You will hear one beep.
  Then "HLD on" will appear on the remote control.

To cancel the HOLD mode, press the ·■ button for 2 seconds or more.

● You will hear two beeps.
  Then "HLDoff" will appear on the remote control.